

## 社体 葛飾FCスタート

社体葛飾小学校サッカー部が4月から活動を開始しました。社体としての組織を編成し立ち上げるまでは決して平坦ではありませんでしたが、学校や父母の方々の協力により、社体としての事務手続きを全て完了し無事スタートを切ることが出来ました。社体活動はゴールのないマラソンのようなものです。これから更に発展させるためには皆様方のご理解と協力が不可欠な要素です。子供だけではなく父母の方々の参加をお願いいたします。

## 練習試合

強豪 船橋南イレブンと小栗原小と練習試合を行いました。新5、6年生とも久しぶりの試合だったためか動きがごちなく連敗でした。今後、練習試合を出来る限り多く組む予定です。試合を通して各自の技術の向上を図り、チームとしてまとめて行きたいと考えています。

## 備品購入

これまでは学体で活動していたため学校の備品が使用できました。しかし、社体となると学校の備品は使用できなくなるため必要最低限の備品を購入しました。

1、カラーコーン・パー 変化に富んだ楽しい練習を行うために使用ミニゲームのゴール、パスの練習、ジグザグドリブル等などで使用2、線審用フラッグ 練習試合、大会で使用、巻尺 サッカーフィールドをグラウンドに書くために使用。これまでは学校の備品を借用していいました。4、備品・ホワイトライン保管コンテナ 学校側の協力により体育倉庫をしばらくのあいだ備品保管場所として借りることになりました。学校の備品と区別するために大型コンテナを2本購入。備品とホワイトライン(石灰)は鍵を掛 保管します。5、ホワイトライン(石灰)近隣チームのコーチの協力により安価で入手できました。6、ピブス 2組20枚購入しました。格安で購入。UNBROです。子供には人気のあるブランド。備品の購入で既に¥134、841を部費から支出しました。他にチーム、個人登録、大会参加費(予定)等で¥60、850の支出があります。部費の残金は現在¥212,309円です。部費の値上げなどは考えずにこの予算で今年1年は頑張ってみようと考えています。備品はなるべく安く手に入れるようスタッフは健闘しています。

## コーチから 試合の当日用意するもの

試合の当日は以下のものを必ず子供に持たせてください。

1、ユニフォーム 2、ボール3、すね当て すね当てがないと試合に出ることができません。4、タオル 2本 一つは濡らして体を冷やす。他は汗拭き用。5、弁当 お握り等が食べやすくてよいでしょう。6、飲み物 暑い時には多めに持たせてください。また、いま流行のスポーツドリンクはなくても構いません。試合中に飲むのは水で十分です。ジュース等は持たせないでください。必要以上に飲んでしまい肝心な時に水筒が空になっています。飲み物は、汗で出た水分を補給するのが第一の目的です。従って、美味しいものを味わう必要はありません。7、着替え 2枚 T シャツ 1枚は試合と試合の間に着る 1枚は試合終了後の帰りに着る。 8、ビニール袋 濡れたタオル、ユニフォームを入れる。9、交通費 金額はクラブで指定します。10、その他 コーチが当日指示したもの。例えば氷等。一つでも忘れると本人だけではなく他の人に迷惑がかかります。また、集合した後で弁当や飲

み物を子供に買わせることは絶対にさせないで下さい。団体での行動が採りにくくなります。

**最近の数試合で気になることがあります。** 勝ち負けよりも子供達が試合で元気がありません。失敗を恐れずに積極的にプレーをして欲しいと願っています。自分からボールを取りに行く動きが少ないのです。コーチは絶対に試合中や練習中の失敗は叱りません。思い切ったプレーは失敗しても誉めてあげます。練習ではたくさんボールに触れるメニューを考えています。子供達に自信をつけさせることに力を注ぐ方向で指導します。ご家庭で子供さんに試合や練習の前には「元気にプレーしろ、思いきり暴れる」と声を掛けて送り出してください。特にお父さんの声が子供には力になるでしょう。子供は技術の上手、下手、足の速い、遅いより、真剣にボールを追いかける子の方が将来伸びます。そして、技術は失敗の経験が多いほど身につきます。また、「**チームプレー**」の**大切さ**も厳しく指導して行きたいと考えています。子供はどうしても自分中心に物事を考えます。また、言動もストレートで自分より技術が劣る子に対して「下手」と口にします。他意はないのですが決してチームにも口にした本に人にもプラスになりません。

千葉県内の有力高校チームの監督と話をすることがありそこで面白い話を聞きました。「**高校で伸びる子供**の一つの特徴に他者に対する気遣いがある。自分より能力の低い子に対して文句を言うのではなく指導をしてあげるような子供が成長する。ピンチの時に、チームメイトに声を掛けて引っ張るような子供が周りから信頼される。チームの中で信頼されることが成長の助けになっている。また、小学生時代に選抜等で鳴らした子供が意外と伸びないケースが多い。周囲から常に注目され、ある意味で天狗になっていて周りが見えない。サッカーが上手なだけでは選手として成長しない。教員監督としてはこの辺が面白い。」

熱心な指導者のコメントで子供を指導する上で大変参考になる話でした。(横堀)